

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	オープニングから6年目となりご利用者様との関係が慣れすぎてしまい、不適切な声かけが目立ち始めている。	人格を尊重した声掛けを意識し、ケア・コミュニケーションを行う。	毎月のユニット会議の議題にあげ、各ユニット内での状況を全員が意識する。また、施設内研修に取り入れる。	12ヶ月
2	38	日々その人らしい暮らし。 (職員のペースに合わせた時間軸になってしまう時がある)	おひとりおひとりのペースを大切にする。	個々のペースに合わせて、その日をどのように過ごしたいかできるだけ希望に沿って支援する。	12ヶ月
3	49	日常的な外出支援。 外出の機会を多く設けているが、メンバーが固定している。	全介助の方も外出の機会を増やし、外の刺激を感じて頂く。	外食など、ご本人が興味を持ち、喜んで外に行きたくなる場面を設け参加して頂く。	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。